



# 農泊を楽しむために

**1** 行きたい場所や  
体験したいことを  
決める

まずは、農林漁業体験、田舎暮らしをしたい場所で農泊が行われているかを確認します。場所の名前と農泊というキーワードでインターネット検索すれば見つかることが多いです。

また、地域が漠然としているのなら、農泊を行っている運営団体のホームページを探したり、県や市の観光案内ページなどで地域の特徴を調べたりして、行きたい場所を探し出しましょう。

行きたい場所が決まったら、その地域にはどのような受け入れ先があるのか、どのような体験項目があるのかなど、気になることを調べます。

また、季節によって体験できる内容は変わるので、行きたい時期に合わせた情報収集も重要です。大切なことは、農泊で何を体験し、何を得たいのか、目的を明確にすること。明確な目的があれば、充実した農泊になるでしょう。

**2** 古民家や廃校舎に  
泊まるには



一棟貸しの古民家や廃校舎を活用した宿泊施設は、旅館やホテルのように、ホームページから申し込めるところが多いです。ただ、体験は宿以外で行うものも多いので、電話での問い合わせもしたほうがいいでしょう。

食事は、夕食の出る宿のほか、近くの農家レストランでの食事や近隣の農家で一緒に食事をする場合などさまざま。自炊ができる宿もありますが、周辺で食材を買い求めるお店が非常に限られている場合も。買い出しができるお店を事前

**3** 農家に泊まるには

宿泊するのは一般の農家のお宅です。旅館やホテルとは違い、寝巻きや着替え、洗面道具などを持っていく必要がある宿が一般的です。また、体験内容に合わせて、動きやすい衣類や靴なども用意していきます。

予約はホームページや電話で直接するほか、地域の窓口団体が仲介してくれる場合もあります。泊

まる際の注意点や不安な点は事前

にしっかり確認するとともに、要望も伝えておきましょう。

もう一つ心得ておきたいのは、宿泊者は単なるお客様ではなく、田舎に帰ってきた家族のような気持ちでもてなしてもらえらることで、家主の農家さんとの交流を通じて家族のようにになれるのが農家民宿の醍醐味です。ぜひもう一つのふるさを見つけてください。

宿泊先は農家民宿のほか、最近では古民家や廃校舎を改装した施設なども。より深い思い出を作れるよう、申し込み手順と注意事項を確認しておきましょう。



心地よい風に吹かれながら、ゆったりとした時間の流れに身を任せてみる。



自分で収穫した旬の食材で作る郷土料理は、格別の味わい。



岩壁や船上からの海釣り体験ができる施設も。

【島根県】

## 県全域にある滞在先で 田舎暮らし体験を

体験できること：田植え、稲刈り、野菜の収穫、郷土料理づくりなど  
受け入れ戸数：約240戸  
問い合わせ先：しまね田舎ツーリズム推進協議会  
<http://www.oideyo-shimane.jp>



出雲、石見、隠岐地域からなる島根県は、地域ごとに気候や文化などが様々。



かまどでご飯を炊くのも、農泊ならではの経験。

三地域からなる島根県は  
エリアごとに特徴が異なる

島根県は、東部の出雲地域、西部の石見地域、離島の隠岐地域の三つからなり、それぞれに異なる特徴を持っています。出雲地域は、出雲大社がパワースポットとして注目を集める他、ヤマタノオロチの神話ゆかりの地などが多数存在するエリアです。また、石見地域では世界遺産の石見銀山、地域の生活に根づいた石見神楽など、歴史と文化を感じることが出来ます。そして隠岐地域は、ユネスコ世界ジオパークに認定されていて、絶景と希少な生態系、独自の文化を兼ね備えた、地球の仕組みを知ることができる場所として注目されています。

田舎の魅力を再発見  
観光では味わえない感動を

日本海や中国山地など、豊かな自然に囲まれた島根県では「しまね田舎ツーリズム」という名称で、県が主体となって農泊や田舎暮らし体験を推進しています。これは、田舎ならではの生活体験を通じて、地域の自然や文化、歴史にふれるとともに、地元の人との交流を楽しんでもらう活動です。田舎ツーリズムは、県内各地に広がり、受け入れ先ごとに自然環境や風土、季節に応じた様々な体験プログラムが用意されています。田植え、野菜の収穫といった農作業体験や、地元の方と一緒に作る郷土料理は、「食」の豊かさや大切さを学べます。また、春の山菜採りや夏の川遊び、秋のきのこ狩りのように季節ごとの自然を楽しむ、厳しさを知ることが出来ます。地域の中で綿々と営まれ、受け継がれてきた生活の一部を体験し、交流することで、観光旅行とは異なった感動や刺激が味わえます。情報発信は、「しまね田舎ツーリズム推進協議会」が行っていますが、問い合わせや予約申し込みは、各受け入れ施設で対応しています。



左／ホームページなどで体験内容や自宅からのアクセス方法などを確認。  
右／季節によって体験できる内容は異なるので、しっかり確認。  
※いずれも「みなかみ町体験旅行」のホームページより

